



## お母さん、これでいいかな？

～おやこの食育教室～

10月31日(日)、健康センターで「おやこの食育教室」が行われました。

参加者は食生活についての学習をした後、市食生活改善推進委員の指導で、調理実習を行いました。この日は、「デコレーションずし」や「ゆらゆらわかめのすまし汁」など4品を2班に分かれて作りました。参加したみなさんは、和やかな雰囲気の中、楽しそうに調理していました。

### ●今月の主な内容

総合計画後期基本計画決定	2～5
保育園の食育活動	6～7
市展・総合文化展入賞者紹介	8
10・23のつどいが開催されました	10
除雪援助	14～15
お知らせ	16～19

# 平成23年度からのまちづくり計画

## 「第四次小千谷市総合計画 後期基本計画」決定

「第四次小千谷市総合計画後期基本計画」が10月26日(火)に開催の小千谷市総合計画審議会において取りまとめられ、田村圭子会長(新潟大学教授)から市長に答申されました。決定した計画の概要についてお知らせします。



市長へ答申する田村圭子審議会会長

### ◆小千谷市総合計画とは

小千谷市の行政運営にとって最上位計画として位置づけられ、これからの小千谷市のまちづくりの基本的方向や将来像を示すものです。

平成18年度～平成27年度の10か年を計画期間とする第四次小千谷市総合計画の構成は次ページの図のとおりです。

市政各分野の行政施策における個別計画は、この総合計画の方針を基本として策定します。

### ◆後期基本計画とは

総合計画の基本構想に示された施策の大綱に基づく施策の体系と、その内容を具体的に示した計画です。

第四次小千谷市総合計画の計画期間のうち、平成18年度～平成22年度までの5か年を前期基本計画とし、平成23年度～平成27年度までの5か年について、今回、後期基本計画として策定しました。

後期基本計画では、第四次総合計画の基本構想に基づく都市像「創造、伝統、自然が織りなす誇りあるまち おぢや」

を実現するために、次の6つを基本目標として掲げ、目標ごとに具体的な方針を定めています。

- 第1「人を育み文化の香るまち」  
(教育、文化、スポーツ)
- 第2「安全で快適な美しい環境のまち」  
(環境、防災、交通安全)
- 第3「健康で安心して暮らせるまち」  
(福祉、健康、医療)
- 第4「活気に満ちた産業のまち」  
(産業、経済)
- 第5「豊かな自然環境と共生するまち」  
(都市基盤)
- 第6「人と人がふれあうまち」  
(交流、市民参加)

### ◆後期基本計画策定の経過

後期基本計画の策定については、平成21年10月1日に公募を含む15人の民間委員で構成される総合計画審議会に諮問されました。総合計画審議会では約1年間をかけて審議を行い、社会情勢の動向や市民意向調査の結果を基本的な考え方として反映させて、その結果を取りまとめ市長に答申しました。

# 小千谷市総合計画の構成

## 基本構想（平成18年度～27年度）

### 基本理念

「市民のねがい」（昭和55年3月1日制定）

### 都市像

「創造、伝統、自然が織りなす誇りあるまち おぢや」

### 基本目標

基本目標1  
人を育み文化の香るまち  
（教育、文化、スポーツ）

基本目標2  
安全で快適な美しい環境のまち  
（環境、防災、交通安全）

基本目標3  
健康で安心して暮らせるまち  
（福祉、健康、医療）

基本目標4  
活気に満ちた産業のまち  
（産業、経済）

基本目標5  
豊かな自然環境と共生するまち  
（都市基盤）

基本目標6  
人と人がふれあうまち  
（交流、市民参加）

計画推進のために

- 1 学校教育の充実
- 2 生涯学習の推進
- 3 文化の振興
- 4 スポーツ・レクリエーションの振興

- 1 安全な市民生活の確保
- 2 豊かな生活環境の整備
- 3 快適な雪国生活の推進

- 1 支えあう福祉社会づくり
- 2 健康づくりの推進
- 3 医療体制の充実

- 1 商業振興
- 2 工業振興
- 3 農林水産業の振興
- 4 就業機会の確保
- 5 農村都市共生の推進

- 1 うるおいのある都市空間の創出
- 2 道路交通網の整備
- 3 都市ガス、上・下水道の安定サービスの確保
- 4 地域情報化の推進
- 5 土地利用の推進

- 1 交流のネットワークの形成
- 2 地域活動と社会参加
- 3 魅力ある観光資源の整備と誘客の推進

- 1 効率的な行政運営の推進
- 2 効果的な広域行政の推進
- 3 少子高齢化対策の推進
- 4 男女共同参画の推進

現状と課題

施策の基本方針

主要事業

## 後期基本計画（平成23年度～27年度）

# 第四次小千谷市総合計画 後期基本計画

## 分野別基本方針と施策

都市像「創造、伝統、自然が織りなす誇りあるまち おぢや」を実現するために6つの分野で基本目標を定め、それぞれ必要な方針と施策を掲げています。

<■=方針 ○=施策>

### 基本目標2 安全で快適な美しい環境のまち (環境、防災、交通安全)

#### ■安全な市民生活の確保

- 災害に強いまちづくり
- 交通事故と犯罪のないまちづくり

#### ■豊かな生活環境の整備

- 自然環境の保全と共生
- 廃棄物処理対策の推進

#### ■快適な雪国生活の推進

- 冬期間交通の確保
- 雪国生活の充実
- 雪の資源的活用の促進

### 基本目標3 健康で安心して暮らせるまち (福祉、健康、医療)

#### ■支えあう福祉社会づくり

- 子育て支援施策の充実
- 障がい者福祉の充実
- 生活困窮者への支援
- 高齢者福祉の充実
- 介護保険制度の推進

#### ■健康づくりの推進

- 健康づくり運動の推進
- 心の健康づくりの推進

#### ■医療体制の充実

- 地域医療体制の充実
- 医療基盤の整備促進



### 基本目標1 人を育み文化の香るまち (教育、文化、スポーツ)

#### ■学校教育の充実

- 幼児教育の充実
- 小・中学校教育の充実
- 高等学校教育等の充実



#### ■生涯学習の推進

- 社会教育事業の充実
- 人材の育成・活用
- 青少年の健全育成

#### ■文化の振興

- 文化・芸術の振興
- 文化財等の保存と継承

#### ■スポーツ・レクリエーションの振興

- 地域スポーツの振興
- 体育施設の整備
- レクリエーション活動の環境整備



基本目標6

人と人がふれあうまち  
(交流、市民参加)

■交流のネットワークの形成

- 地域社会の国際化の推進
- 都市間・地域間交流の推進

■地域活動と社会参加

- 市民との協働の推進
- 社会参加活動の推進
- 地域力を活かした地域活動の推進

■魅力ある観光資源の整備と誘客の推進

- 観光資源の整備と自然とのふれあい
- 祭りやイベントの充実と観光客の誘致



計画推進のために

- 効率的な行財政運営の推進
- 効果的な広域行政の推進
- 少子高齢化対策の推進
- 男女共同参画の推進

●第四次小千谷市総合計画後期基本  
計画（案）のパブリックコメントの  
結果について

- 募集の期間：9月25日(土)～10月8日(金)  
までの14日間
- 提出件数：20件
- 結果の公表：提出された意見の概要と意見  
に対する考え方については、個人情報を除  
き市のホームページでご覧いただくことが  
できます。

ご意見をいただいた市民のみなさんに感謝  
いたします。ありがとうございました。

■問い合わせ／

企画財政課企画経営係 ☎83-3507

基本目標4

活気に満ちた産業のまち  
(産業、経済)

■商業振興

- 中心商店街の活性化
- 商店街としての機能維持

■工業振興

- 基幹産業と伝統産業の育成・強化
- 企業立地と人材確保
- 独創性・創造性豊かな産業の育成

■農林水産業の振興

- 農業生産基盤の整備
- 農業経営の強化
- 中山間地域農業の振興
- 内水面漁業の振興
- 森林の整備
- 農村集落の機能維持

■就業機会の確保

- 就業機会の拡充と人材育成
- 少子高齢化に対応した労働環境の整備促進

■農村都市共生の推進

- 都市との交流・共生の推進
- 地域複合アグリビジネスの構築

基本目標5

豊かな自然環境と共生するまち  
(都市基盤)

■うらおいのある都市空間の創出

- 自然と調和した河川整備
- 暮らしやすい居住環境の整備

■道路交通網の整備

- 道路網の整備
- 公共交通体系の充実

■都市ガス、上・下水道の安定サービスの  
確保

- 都市ガスの安定供給
- 上水道の安定給水
- 下水道施設の維持管理の充実

■地域情報化の推進

- 情報・通信技術の活用と電子自治体の推進

■土地利用の推進

- 都市計画の推進
- 国土調査の推進



## 楽しく〜おいしく〜!

### 保育園の食育活動の様子を紹介しま〜す

平成17年に施行された「食育基本法」をもとに、市では平成21年3月に食育推進計画を策定し、家庭、保育園、学校、地域などでの食育に取り組んでいます。そこで、今回は保育園での取り組みを紹介します。

#### ■『春夏秋冬』特色ある食育活動

各保育園で食育活動を行っています。

▽春〜野菜の種まきや苗植え、もち米の

田植え、さつま芋の苗植え、じゃが芋の植え付けなど

▽夏〜水やり、虫取り、観察

▽秋〜野菜の収穫体験、稲刈り

▽冬〜調理クッキング体験

#### ■給食のお手伝い

給食やおやつのお手伝いのそら豆のサヤむきやとうもろこしの皮むきなども子どもたちから積極的にお手伝いしてもらいました。食材に触れることで、おいしさも一味違うようで食べ残しがありません。地域性もあり、枝豆に比べるとそら豆を食べるという習慣はあまり定着していませんが、そら豆にはビタミンがたっぷりです。特に子どもの成長促進作用があるとされています。また、皮膚や髪の健康保持に欠かせないビタミンB2は、未成熟のそら豆に多く含まれています。さらに、カルシウム、鉄分、ミネラルも豊富

ですので、毎年6月にはそら豆をおやつとして出しています。

#### ■給食はビタミン愛たっぷりの安全・安心をお届けします

保育園は、一生の味覚を育てる大切な年齢の子どもたちをお預かりしているところですので、安全・安心を基本として、ハンバーグ、コロッケ、ミートボール、オムレット、フライ、カレーパンなどは調理員のビタミン愛たっぷりの手作り給食を出しています。

特に、子どもたちが育てた食材は安全・安心で愛情たっぷりの野菜ですので、無駄にすることなく給食に使用しています。自分たちで育て、収穫したピーマン、ナス、トマトなどは子どもたちも喜んで食べてくれます。

#### ■情報の発信

献立表や給食日より、各保育園からの保健ニュースなどで家庭に情報を提供しています。

また、お子さんを迎えに来たときに見て関心を高めてもらえるよう、その日の給食見本を月に数回または毎日展示している保育園もあります。

■ 問い合わせ／社会福祉課子育て支援係 83・3517



○そら豆のサヤむきの様子

■ 子どもの笑顔キラキラかがやく食育活動の様子

地域子育て創生事業の取組  
今年度、県の安心子ども基金事業による地域子育て創生事業として、保育園で「食育地域コミュニティ事業」を行っています。内容は、保育園を地域の核として、地域の方を対象とした試食会や、ホットプレートで作る簡単クッキング、食育講座などを開催しています。また、子どもたちに好評の野菜料理のレシピを作成中です。お楽しみに！

国が定める「保育所保育指針」の中の、「健康及び安全」の章に「食育の推進」が示されています。これに基づき、市内の保育園ではさまざまな食育活動を行っています。

### 食育の推進

保育所における食育は、健康な生活の基本としての「食を営む力」の育成に向け、その基礎を養うことを目標として、次の事項に留意して実施しなければならない。

- 1 子どもが生活と遊びの中で、意欲をもって食に関わる体験を積み重ね、食べることを楽しみ、食事を楽しむあう子どもに成長していくことを期待するものであること。
- 2 乳幼児期にふさわしい食生活が展開され、適切な援助が行われるよう、食事の提供を含む食育の計画を作成し、保育の計画に位置付けるとともに、その評価及び改善に努めること。
- 3 子どもが自らの感覚や体験を通して、自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つように、子どもと調理員との関わりや調理室など食に関わる保育環境に配慮すること。
- 4 体調不良、食物アレルギー、障がいのある子どもの心身の状態等に応じ、嘱託医、かかりつけ医等の指示や協力のもとに適切に対応すること。栄養士が配置されている場合は、専門性を活かした対応を図ること。

(「保育所保育指針」より抜粋)



○とろもろこしの皮むきの様子



○調理クッキング体験の様子

市内の3園・9校が表彰されました

### 新潟県よい歯の学校・園運動

10月27日(水)、平成22年度第52回新潟県よい歯の学校・園運動の表彰式が長岡歯科医師会館で行われ、市内からは次の学校・園が選ばれました。また、小千谷市学校保健会が特別優良学校保健会に選ばれました。

審査はむし歯の少なさだけでなく、歯科保健全般にわたる審査基準で行われました。

#### 表彰校・園一覧

##### ●優秀校・園

吉谷小学校  
小千谷中学校

##### ●優良校・園

北保育園  
西保育園  
小千谷幼稚園  
片貝小学校  
千田小学校  
東山小学校  
和泉小学校  
千田中学校

##### ●努力校・園

川井小学校  
岩沢小学校

##### ●特別優良学校保健会

小千谷市学校保健会

■ 問い合わせ／社会福祉課子育て支援係 83・3517

市展市長賞作品



日本画の部／山本令子さんの作品「初陣」



工芸・彫塑の部／山本直子さんの作品「小千谷の早春花」



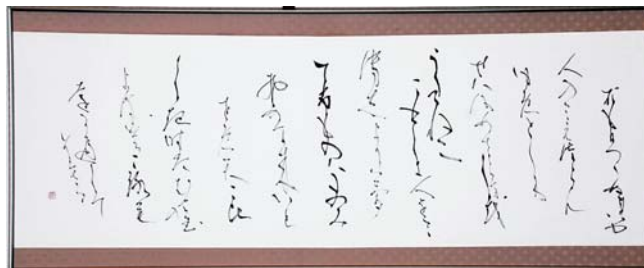
写真の部／伊東孝さんの作品「私の住んでいる町」

# 市展・総合文化展

第30回小千谷市美術展・第44回小千谷市総合文化展が10月31日(日)～11月3日(祝)まで、東小千谷体育センター・白寿荘で開催されました。



水墨画の部／若井真知子さんの作品「山門」



書道の部／谷口陽子さんの作品「夢のうた」



洋画・版画の部／増川美一さんの作品「静物」

## 市展入賞者(敬称略)

### ●日本画の部(出展数17)

- 市長賞／山本令子(元町)
- 新潟日報美術振興賞／瀬沼哲夫(船岡3)
- 奨励賞／横田ハル子(平沢1)
- 佳作／渡部明利(城内4)

### ●水墨画の部(出展数42)

- 市長賞／若井真知子(土川2)
- 新潟日報美術振興賞／新保正文(千谷)
- 奨励賞／風間久司(本町1)、佐藤明(桜町上)
- 佳作／佐山英一(稲場)、入澤キヨシ(長岡市)、吉澤敏子(桜町上)

### ●洋画・版画の部(出展数35)

- 市長賞／増川美一(木津)
- 新潟日報美術振興賞／山崎伸子(上ノ山4)
- 奨励賞／渡部富子(三仏生)、小林礼子(一之町三区)
- 佳作／宮田信子(平沢1)、鈴木良子(池ヶ原)

### ●書道の部(出展数35)

- 市長賞／谷口陽子(上ノ山4)
- 新潟日報美術振興賞／高野俊英(川井本田)
- 奨励賞／小野塚ひかる(一之町一区)、杵渕映子(東栄1)

### ●写真の部(出展数84)

- 佳作／長井洋子(稲荷町)、大瀧ミツ(冬井)

### ●市長賞／伊東孝(稲荷町)

- 新潟日報美術振興賞／目崎芳朗(上ノ山3)
- 奨励賞／川上英樹(千谷)、和田恒夫(稲荷町)、村山栄一(十日町市)
- 佳作／広井隆(上ノ山4)、樋熊フサ子(十日町市)、桜井邦彦(東栄1)、南雲秀之(小栗田)、大塚昇(長岡市)、山崎平八郎(旭町)、和田均(元中市)

### ●工芸・彫塑の部(出展数44)

- 市長賞／山本直子(旭町)
- 新潟日報美術振興賞／黒崎剛(四之町)
- 奨励賞／佐藤一枝(本町1)、佐藤久子(元中市)
- 佳作／内山ヨシイ(町裏)、神林美智子(茶畑)、山口篤(一之町一区)

## 総合文化展入賞者(敬称略)

### ●菊花の部(出展数87)

- 市長賞／平沢吉郎(三仏生)
- 奨励賞／内山菊次(山谷)、築田利男(桜町上)
- 教育長賞／渡辺勇一(千谷川2)
- 公民館長賞／山賀トミヨ(鴻巣町)



おめでとございます

きょくじつたんこうしょう

# 旭日単光章 岡元貞一さん



岡元貞一さん(千谷)は、永年にわたり市議会議員を務められるなど、市

政発展に尽力された功績が認められ、旭日単光章を受章されました。

岡元さんは、昭和46年5月に地域住民から推されて市議会議員に初当選され、以来昭和58年まで3期12年の永きにわたり在職されました。議員在職中、通算8年間は社会土木委員会委員として道路や河川、橋梁の整備、除雪体制の強化など市民福祉の増進に尽力されました。

## 高温被害等緊急対策事業のお知らせ

今夏の猛暑などにより、農産物などに被害を受けた農家に対し、緊急支援(利子補給)を行います。

- 利子補給対象資金／新潟県農林水産業振興資金、緊急農業経営安定対策資金、農林漁業セーフティネット資金
- 相談窓口金融機関／越後おぢや農業協同組合、第四銀行、北越銀行、大光銀行、日本政策金融公庫
- 問い合わせ／農林課農業振興係 83

## 奄美地方大雨災害義援金の受付

みなさんのご協力をお願いします。

■受付期間／11月30日(火)まで

■受付方法／

次の窓口で受け付けています。市役所(社会福祉課・市民生活課)、総合体育館、市民会館、サンラックおぢや、片貝総合センター、東山・岩沢・真人・川井各住民センター、勤労青少年ホーム、わんパーク

※受領証を希望される場合は、直接、社会福祉課で受付をお願いします。

■問い合わせ／社会福祉課福祉係 83

・3517

作ってみてね!この料理



## チンゲン菜と卵のおかか炒め

### <作り方>

- ① チンゲン菜は葉を1枚ずつはがし、長さ2cmの斜め切りにする。わかめは食べやすい大きさに切る。
- ② 卵を割りほぐし、塩を加えて混ぜる。
- ③ フライパンに油を熱し、チンゲン菜を入れて炒め、油がまわったら、わかめ、しょうゆ、酒、削りガツオを加えて炒め合わせる。
- ④ ③に②を流し入れ、大きく混ぜ、好みのかたさに火を通す。

### 📍今月のワンポイント

チンゲン菜は秋が旬とされています。アクがなく、煮崩れしないため、炒め物のほかに、スープや煮込み料理でも楽しむことができます。

### ■栄養価(1人分)

▷エネルギー158kcal▷たんぱく質8.9g▷脂質11.4g▷塩分1.8g



### <材料>(4人分)

卵.....4個  
塩.....少々  
チンゲン菜.....4株(400g)  
わかめ(もどして).....60g  
しょうゆ.....大さじ2  
酒.....大さじ1  
削りガツオ.....2袋(6g)  
油.....大さじ2

■献立・調理／小千谷市食生活改善推進委員

# おぢや10・23のつどい

平成16年10月23日午後5時56分  
決して忘れることのできない、  
あの日から6年。

改めて、亡くなられた方々のご  
無念と変わることのないご遺族の  
悲しみを思い、心よりご冥福をお  
祈り申し上げます。

新潟県中越大震災から6年目の  
10月23日(土)、サンプラザにおいて  
「おぢや10・23のつどい」が開催  
されました。会場には「10・23」  
の文字が浮かび、竹で作られた灯  
ろうが辺りをやさしく照らしてい  
ました。

追悼のつどいでは、地震が発生  
した午後5時56分に合わせ、献花  
台に向かって黙とうをささげまし  
た。その後、おおぜいの人によっ  
て、たくさんの花が手向けられま  
した。

この日市内では、おぢや復興  
ネットワークによる復興への祈り  
を込めた「復興交流フェスティバル」  
が行われたほか、小学生が描  
いた防災ポスターの展示など、各  
地でさまざまなイベントが行われ  
ました。また、長岡市において  
県と小千谷市など関係市による  
「10・23のつどい」も開催されま  
した。



▲「追悼のつどい」で歌声を披露する混声合唱団 OSC のみなさん



▲献花台脇に明かりを灯す少女



▲午後5時56分、会場を訪れたおおぜいの方が献花台に向かって黙とうをささげました



▲「追悼ライブ」ではコール・Rのみなさんの合唱やオカリナ、篠笛が披露されました



▲小学生が描いた防災ポスターがたくさん展示されました



▲長岡市で行われた県と関係市主催の「10・23のつどい」の様子



# JRとの共生策を提案しました

11月4日(木)、東日本旅客鉄道(以下「JR」) 信濃川発電所業務改善事務所において、市長がJRの執行役員中井雅彦業務改善推進部長に共生推進のための提案書を手渡しました。

この提案書の概要についてお知らせします。すでに取り組んでいる事業もありますが、今後さらに連携して共生事業を推進します。

なお、提案書は総務課で閲覧できるほか、市ホームページ <http://www.city.ojaya.niigata.jp/> でもご覧いただけます。

○JR信濃川発電所との共生策に関する提案書(案)に対する意見募集の結果  
 ■募集の期間/10月10日(日)～25日(月)までの16日間  
 ■提出件数/延べ32件

■提案内容などの公表/提出いただきました意見の概要については、個人情報を除き、市のホームページでご覧いただけます。

■問い合わせ/総務課秘書政策係 3101

## ○共生策の概要

- 1 鉄道施設の利便性の向上について
  - ①上越線・飯山線の利用促進
  - ②山寺踏切の改良整備
- 2 産業・経済の振興について
  - ①JR関連企業の立地及び商品開発の支援
  - ②市内事業所の活用
  - ③小千谷市の特産品等の販売促進
- 3 観光の振興について
  - ①小千谷水力発電記念館(仮称)の整備
  - ②山本山の周辺環境整備
  - ③情報発信と観光誘客
  - ④各種イベント等への協力
  - ⑤観光物産展への市内事業者の参画支援
- 4 防災と環境保全について
  - ①防災協定の締結
  - ②森づくり事業
- 5 教育・文化の振興について
  - ①小千谷水力発電記念館(仮称)の整備(再掲)
  - ②文化講演会等の開催
  - ③地域の伝統文化、文化財等の保存活動への協力
  - ④ふるさと学習と芸術活動の推進
- 6 共生の推進について
  - ①対話・理解活動の推進
  - ②電源三法が適用される発電施設の対象拡大に向けた支援

## おぢや健康福祉まつり

「健康で笑顔キラキラ輝くおぢや」をメインテーマに、第29回おぢや健康福祉まつりが開催されました。



●10月8日(金)：心の健康をテーマに、講演会「ゆつくり生きよう のんびりいこう ゆいまゝる」が開催され、「魚沼地域の自殺の現状」報告と「うつ病を体験した精神科医の処方箋」と題した蟻塚亮二さんの講演がありました。



●10月10日(日)：サンラックおぢやでは「福祉ふれあいフェスティバル」が行われました。会場では、福祉団体によるステージ発表や手作りコーナーのほか、おもちゃ広場などもあり、とても賑わっていました。



●10月10日(日)：総合体育館で健康福祉展が行われました。会場には、健康や医療・福祉に関する関係団体の展示や体験、専門家の相談コーナーなどさまざまな催しがあり、たくさんの方が訪れました。



●10月11日(祝)：小千谷トリム・ウォーキング大会が行われました。時折小雨の降るあいにくの天候でしたが、親子連れなど267人の参加者が、10kmコースと15kmコースに分かれて歩きました。

## 池ヶ原クロスカントリー大会

10月10日(日)、旧池ヶ原小学校周辺コースを会場に第16回池ヶ原クロスカントリー大会が開催されました。

この大会は、地域のみなさんが運営し、トラクターが先導する大会としておなじみです。

今年は、子どもからおとなまで、市内外から267人が参加し、稲刈りの終わった田んぼや池ヶ原の秋の景色を背景に一生懸命に走り、心地よい汗を流しました。



## 市民芸能まつり

10月24日(日)、市民会館大ホールで第51回市民芸能まつりが開催され、おおぜいの観客を集めました。この催しは、市内の芸能団体が日ごろの練習の成果を発表する場として、毎年行われています。

この日は、28の団体・グループが出演し、唄や踊り、ダンスなどを披露すると、会場の客席からは大きな拍手が送られていました。



## ガス水道フェア

10月9日(土)、サンプラザでガス水道局と小千谷管工事協同組合による、「2010ガス水道フェア」が開催されました。

イベントには、約400人が訪れ、会場には、最新ガス機器の展示やガス温水床暖房体験コーナーのほか、ゲームコーナーや大抽選会などがあり、訪れた人たちは様々なコーナーで笑顔を見せ、このフェアを楽しんでいるようでした。



## おぢや環境フェア

10月9日(土)、サンプラザで「おぢや環境フェア2010」が開催されました。

会場には、ごみの分別相談や生ごみ処理機の展示、環境ぬり絵展などのコーナーが設けられ約300人が訪れました。訪れたみなさんは、環境問題の大切さを改めて感じたようです。

また、「リサイクル自転車などが当たる「じゃんけん大会」」には、子ども連れの家族など多くの参加者があり、とても盛り上がっていました。



# 広告募集中

市報おぢや・市ホームページでは広告を募集しています。「市報おぢや」の広告掲載料はこの大きさ(縦45.5mm×横82mm)で1枠1回15,000円です。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ/企画財政課広報広聴係 電話83-3507

家をつくりつづけて55年  
今後ともよろしくお願ひ申しあげます

**丸山工務店**

代表取締役 丸山 智義

小千谷本社 TEL 82-3242 FAX 82-0580

川口支店 TEL 89-3038 FAX 89-3379

E-mail: maruko-kawaguchi@herb.ocn.ne.jp

http://www2.ocn.ne.jp/~maruko/

有料広告掲載欄です

## 第50回新潟県錦鯉品評会

10月30日(土)・31日(日)、総合体育館コミュニティプラザで第50回新潟県錦鯉品評会が開催されました。

今回は市内外の生産者から863尾の出品がありました。会場には家族連れや外国からの観客も多く見かけられました。

訪れたみなさんは色鮮やかな錦鯉が泳ぐ水槽をのぞき込みながら、目を楽しませている様子でした。



## ホットプラザ祭

10月23日(土)・24日(日)、東小千谷体育センター前で、勤労青少年ホームのお祭り「ホットプラザ祭」が開催されました。

23日(土)の夜は前夜祭としてキャンドルナイトが行われました。たくさんの人が会場を訪れ、秋の澄んだ空気の中での幻想的な灯りを楽しんでいました。

24日(日)には、約70のフリーマーケットの出店や射的などのゲームコーナー、うどんやわたあめの飲食コーナーなどが設置され、多くの人たちで賑わっていました。中でもとん汁の無料サービスには、時間前から長蛇の列ができていました。

## 小千谷小学校改築竣工式

11月3日(祝)、明治元年に開校した日本一古い公立学校である小千谷小学校の改築竣工式が同校の東体育館で行われました。

竣工記念式典では、新校舎の完成を祝い、児童による合唱のほか、豊年獅子舞や太々神楽などが披露されました。

式典後には校舎見学会も行われ、参加したみなさんは新しい教室などを興味深く見て回りました。



## 農林まつり

10月24日(日)、JA越後おぢや車両農機センター広場で「2010小千谷市農林まつり」が開催されました。

会場内にはさまざまなブースが設けられ、多くの人々が訪れました。特にみかんやりんごのつめ放題コーナーは大人気でした。

特設ステージでは、バルーンアートのショーやミニライブなど多彩な催しも披露されました。

また、錦鯉の品評会も同時に開催され、多くの人で賑わっていました。



# SOS雪おろし あなたの雪おろしをお手伝いします

市では、市民の雪おろしを支援するため「雪おろし支援活動（SOS雪おろし）」を行います。

この制度は、たとえ豪雪の時でも常時スムーズに雪おろし作業ができるよう、市民と市が協力して雪おろしを行う方を募り、雪おろしでお困りの方に紹介するサービスです。このサービスの利用者を募集します。

## ■対象者／雪おろしを希望する個人

※申込は、町内会長、民生委員や隣人など代理の方でも構いません。

※申込が多数ある場合、作業の順番がくるまで時間をいただくことがあります。

※親戚、知人などの協力を得られる方のご利用は、ご遠慮ください。

■対象家屋／市内にある個人所有の住宅など（事業所や店舗など法人所有の建物は除きます）

※屋根に滑り止めが無いなど、状況が危険な住宅については、事故防止のため、対象外とさせていただきます。

## ■申込方法

①通年希望者（冬期間を通して雪おろしを希望する方）

▽申込書に必要事項を記入して、12月10日（金）までに申し込んでください。申込書は、建設課、片貝総合センター、東山・岩沢・真人・川井各住民センターにあります。

②随時希望者（1回ごとの雪おろしを依頼したい方）

▽希望する際に、建設課へ申し込みください。電話でも申し込むことができます。

## ■作業までの確認事項など

①通年希望者

担当する雪おろし作業者が事前に伺います。日程や作業代金などの打ち合わせをしてください。

②随時希望者

建設課で雪おろし作業を行う方を紹介します。原則として各

自分で選んで依頼していただきますが、市が代理で依頼することもできます。申込の際に相談ください。

## ■作業代金

①作業代金は全額希望者の負担となります。

②金額と支払方法は希望者と雪おろし作業を行う方で話し合ってください。

※この制度では、一定の作業代金は定めてはませんが、豪雪時などでも、作業代金が高騰しないよう上限金額を定めています。作業を行う方1人1時間あたり2千円、1人1日あたり1万6千円です。

※なお、保健福祉課と社会福祉協議会で行う低所得者除雪援助事業の対象となる方は、申込時にその旨を申し出てください。

■申込・問い合わせ／建設課管理克雪係 ☎83・3514



## 外国人のための一斉無料法律相談

県弁護士会では、外国人の在留資格、離婚、労働、損害賠償などの困りごとについて、無料相談会を開催します。予約は不要です。気軽にご相談ください。

■日時／11月27日（土）午前10時～午後4時  
相談方法など

●電話相談 ☎0570・045533

●面接相談会場：新潟県弁護士会館（新潟市中央区学校町通1-1新潟地方裁判所構内）

■通訳可能な言語／英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ハンガール語、ロシア語、タイ語、タガログ語、ウルドゥー・パンジャブ語、パキスタン語

■問い合わせ／県弁護士会 ☎025・222・5533

## 高齢者と障がい者の無料法律相談

県弁護士会では、高齢者と障がい者の困りごとについて、弁護士が直接相談をお受けする無料法律相談会を開催します。電話相談と面接相談があります。気軽にご相談ください。

■日時／12月4日（土）午前10時～午後3時  
相談方法など

●電話相談 ☎0570・045533

●面接相談会場（要予約）：新潟県弁護士会館（新潟市中央区学校町通1-1新潟地方裁判所構内）

■申込・問い合わせ／県弁護士会 ☎025・222・5533

# 高齢者世帯などへの除雪援助

自力での除雪が困難な高齢者世帯や母子世帯、障がい者世帯などについて除雪代金の一部を援助します。

- 対象となる除雪／現在住んでいる住宅の雪おろしや落雪式屋根から落下した雪の処理
- 助成する限度額／1世帯につき冬期間2万8千円（ただし山間地は4万3千円）
- 個人負担／助成する限度額を超えた作業代金
- 手続き／希望する世帯は、所定の申請書を民生委員を通じて保健福祉課または社会福祉協議会まで提出してください。申請書受付後に審査を行い、対象世帯の決定、登録をします。

## 高齢者世帯などへの除雪援助事業

- 対象となる世帯
- 高齢者世帯
  - ▽65歳以上の方のみの世帯
  - ただし、60歳以上65歳未満の方で、介護保険の要支援1以上の認定を受けている方を含みます。
  - ▽60歳以上の方のみの世帯であって、そのうち3か月以上寝たきりの状態が続いている方がいる世帯
- 高齢者と障がい者の世帯
  - 65歳以上の方と次のいずれかの方のみで構成されている世帯
  - ▽身体障害者手帳の1～4級をお持ちの方
  - ▽精神障害者保健福祉手帳の1～3級をお持ちの方
  - ▽療育手帳のAをお持ちの方
- 高齢者と児童の世帯
  - 65歳以上の方と中学生以下の子どものみで構成されている世帯
- 申請・問い合わせ／保健福祉課高齢福祉係 ☎83・4060

## 母子世帯、障がい者世帯などへの除雪援助事業

- 対象となる世帯
- 母子世帯
  - 配偶者のいない女性と中学生以下の子どものみで構成されている世帯

- 障がい者世帯
  - 身体障害者手帳の1～4級、療育手帳のA、または精神障害者保健福祉手帳の1～3級をお持ちの方のみで構成されている世帯
- その他の世帯
  - 右記世帯に準ずる世帯

■申請・問い合わせ／社会福祉協議会（サンラックおぢや内）☎83・2340

●いずれの事業とも、対象世帯には助成金相当のサービスクーポンを配布します。除雪作業員へ支払いの際にご利用ください。ただし、限度額を超えた場合は、超過分を自己負担のうえ、作業員に直接支払っていただきます。

●いずれの事業とも、次に該当する世帯などは対象となりません。

- ▽健康で自力による除雪が可能な世帯
- ▽前年度市民税課税世帯
- ▽親族から労力による援助、または経済的な援助が受けられる世帯
- ▽生活保護世帯
- ▽空き家になっている住宅

## 多重債務者無料相談会

多数の消費者金融から借りたが返済できない、月々の返済額が多すぎて生活が難しいなど、多額の借金を抱えお悩みの方を対象に弁護士、司法書士による無料相談会を開催します。解決に向けての第一歩を踏み出すため、まずは相談においでください。相談時間は1人1時間程度です。相談者の秘密は堅く守られます。

- 日時／12月12日(日)午前10時～午後4時
- 会場／市役所2階第1相談室ほか
- 定員／10人（要予約）
- 申込締切／12月3日(金)
- 申込・問い合わせ／市民生活課生活安全係 ☎83・3509

## 個別労働関係紛争あっせん制度

労働委員会のあっせん員が、労働者個人と事業主とのトラブル解決のための手助けとして、あっせんを行っています。

■対象／県内で働く労働者・県内に所在する事業主（公務員などを除く）

■内容／労働条件、解雇、退職金などの労働全般に関する事柄で、当事者間で話し合いがつかない紛争のあっせん。（採用に関する問題、裁判所などの他機関での制度が進行中のものなどを除く）


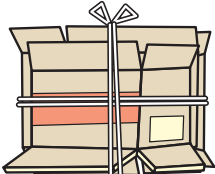

■相談窓口／長岡労働相談所 ☎37・6110

■問い合わせ／県労働委員会事務局総務課 ☎025・280・5544または ☎025・280・5546

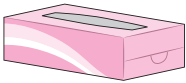




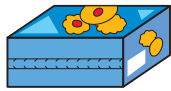
# 古紙回収にご協力ください

「燃やすごみ」の中に大量に含まれる「紙」は、よく見れば古紙として出せるものが多くあります。きちんと分けて古紙に出すことができれば、ごみの減量になります。みなさんのご協力をお願いします。

## ■古紙として出せるもの

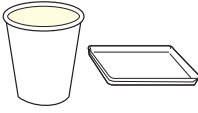
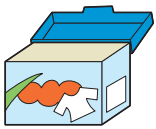



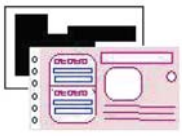
新聞紙の束	ダンボールの束	雑誌・チラシ類の束	出し方など
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・左の区分の束（新聞紙、ダンボール、雑誌・チラシ類）で回収します。</li> <li>・紐でしばって出してください。</li> <li>・ダンボールは、ガムテープでまとめてもかまいません。</li> <li>・ダンボールの金具は外してください。</li> <li>・雨天でも回収します。</li> </ul>

## ●雑誌・チラシとして出せるもの（例）

 ティッシュボックス 取出口のフィルムは容器包装プラスチックごみへ	 カレンダー 金具がついている場合は、外してください。	 紙袋 紐がビニール製の場合は、紐を切り取って出してください。
 紙パック 乾かしてから出してください。できるだけ紙パックだけで束にして出してください。	 割り箸の包装 割り箸は「燃やすごみ」へだしてください。	 菓子箱 食べ物が付着している場合は「燃やすごみ」へ出してください。

※内側にアルミを使用している紙パックなどは、「燃やすごみ」へ出してください。

## ■古紙として出せないもの（例）

 紙製の食品容器（防水加工紙）	 臭いの付いた紙（洗剤や線香など）	 レシートなどの感熱紙	 金紙 銀紙 金銀などの金属が箔押しされた紙	 写真	 宅急便などの複写伝票
---	---	---	--	---	---

※このほかにも、汚れが付着している紙（鼻をかんだティッシュなど）、圧着はがき（親展はがき）、シール（シールの台紙含む）などは古紙になりません。「燃やすごみ」として出してください。

## ■古紙Q&A

Q 新聞紙と広告を一緒に出してもいいですか？

A 新聞紙は新聞紙だけでまとめてください。広告は雑誌・チラシに含めて出してください。

Q 洗剤や石鹸、線香などの箱はなぜ収集しないのですか？

A 古紙として再生はできますが、再生した製品に臭いが付着する恐れがあるため、収集はしないこととしています。

Q 紙皿や紙コップなどの防水加工された紙はなぜ収集しないのですか？

A 紙は、水にぬらした植物繊維を重ねて乾かすとそのままくっつき、それをまた水にぬらすと離れて元に戻るという植物繊維の性質を利用して作られます。このことから、古紙を再生するには、水に溶かして繊維の状態にする必要があり、水に溶けにくい防水加工紙は機械の故障や再生品の品質低下などさまざまな支障があるため、古紙としては収集しないこととしています。

## ■問い合わせ／市民生活課環境衛生係・廃棄物施設係 ☎83-3509

平成23年4月1日からごみ処理の有料化が始まります。ご理解とご協力をお願いします。



## 住基カードをつくりませんか

市では、住民基本台帳カード（以下「住基カード」）を平成23年3月31日まで無料で交付しています。

住基カードとは、希望する方に市町村が交付しているICカードです。「写真付きタイプ」と「写真無しタイプ」の2種類があります。ぜひこの機会につくりませんか。



### 住基カードの特徴

○写真付きタイプの住基カードは公的な本人確認書類として利用できます。「運転免許証を返納してしまっただ」「健康保険証しか持っていない」などの理由でいろいろな窓口でお困りの方にはとても便利なカードです。また、携帯電話の契約や金融機関窓口での10万円を超える振込など、本人確認書類の提示を求められた際に利用できます。

○電子証明書（公的個人認証）を付け加えれば、自宅に居ながらの電子申請（e-Taxによる確定申告など）も利用できるようになります。（電子証明書は別途申請が必要です。申請手数料500円）

### 申請に必要なもの

○本人確認書類（健康保険証、年金手帳、運転免許証、パスポートなど）  
○印鑑（申請書に本人が署名できる場合は不要です）

○写真1枚（縦4・5cm、横3・5cm。無帽、無背景で、6か月以内に撮影したもの）※写真付きタイプをご希望の場合のみ必要です。市役所では写真撮影はしていません。

### その他

○顔写真入りの公的な本人確認書類（運転免許証、パスポートなど）をお持ちの方は即日交付できますが、その他の方は後日交付となります。

○やむを得ず申請を代理の方にお願ひする場合は、あらかじめ申請方法をお問い合わせください。

○交付手数料無料期間の終了が近づきますと申請窓口が混雑することが予想されますので、ご希望の方はお早めの申請をお勧めします。

■申請・問い合わせ／市民生活課市民係 ☎83・3509

### ICカードとは

キャッシュカード大のプラスチック製カードに、極めて薄い半導体集積回路（ICチップ）を埋め込み、情報を記録できるようにしたカードです。

### うぶごえ教室

出産や育児のための教室です。ご夫婦一緒にの参加も大歓迎です。参加は無料です。

■日時／12月12日(日)午前9時10分～（午前9時～受付）

■会場／健康センター

■対象／妊婦、1歳未満の子どもの母親や父親など（妊婦体験ジャケットもあります）

■持ち物／母子健康手帳、エプロン、三角布、お子さんの離乳食、おんぶひも

■申込締切／12月8日(水)

■申込・問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

12月

### 乳幼児の健康診査日程

■問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

- ▶会場は健康センターです。発熱や発疹など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日においでください。
- ▶乳幼児健診の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。
- ▶番号札配布開始時間／午前で開催の場合：午前8時30分～、午後で開催の場合：正午～

健診名	対象	期日	受付時間	持ち物	その他
4か月児健康診査	平成22年7月生まれ	12月 2日(木)	13:00～13:10	母子健康手帳、バスタオル、替え用のオムツ	離乳食講習会を同時実施
10か月児健康診査	平成22年1月生まれ	12月 1日(水)	13:00～13:10	母子健康手帳、替え用のオムツ	離乳食後期の講習会を同時実施
1歳6か月児健康診査	平成21年5月生まれ	12月15日(水)	13:00～13:20	母子健康手帳	歯科検診を行います。歯をみがいて来てください。
2歳児歯科検診	平成20年11月生まれ	12月17日(金)	9:00～9:10	母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用歯ブラシ	幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導があります。歯をみがいて来てください。
3歳児健康診査	平成19年11月生まれ	12月16日(木)	13:00～13:20	母子健康手帳、目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、採尿した容器	歯科検診を行います。歯をみがいて来てください。

## 申請はお済みですか？ 父子家庭の児童扶養手当

児童扶養手当法の改正により、支給対象が父子家庭まで拡充されました。

この手当を受給するためには申請が必要ですが、ただし、ひとり親家庭の生活の安定と自立を支援することを目的としていることから、一定の所得制限がありません。対象となると考えられる方は、社会福祉課までお問い合わせください。

■受給申請期限／新規受給申請される方は11月30日(火)まで（土・日曜日、祝日は除きます）

※7月31日現在で支給要件に該当している方であれば、11月30日(火)までに申請された場合、8月分にさかのぼり支給されますが、申請期限を過ぎた場合は、申請月の翌月分から支給されます。

■申請・問い合わせ／社会福祉課子育て支援係 ☎83・3517

## 乙武洋匡講演会

おとたけひろただ

作家で教師でもある乙武洋匡さんを講師に招き、講演会を開催します。

■日時／11月23日(祝)午後1時30分開演

■会場／市民会館大ホール

■講師／乙武洋匡さん

■演題／今、子どもたちのためにできること／子どもは大人の背中を見て育つ

■定員／先着450人（入場無料）

■申込・問い合わせ／小千谷青年会議所 ☎81・1300

## 富久寿大学クラブ作品展・発表会

公民館の高齢者学級「富久寿大学」学級生が日ごろの学習の成果を披露します。どなたでもご覧いただけますので、ぜひお越しください。

■日時／11月16日(火)

○クラブ作品展：午前9時～午後3時  
（書道、手芸、水墨画、文芸、陶芸、盆栽園芸）

○クラブ発表会：午後1時～3時  
（詩吟、民謡、民踊、ハーモニカ、社交ダンス）

■会場／市民会館

■入場無料

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課公民館係（市民会館内） ☎82-9111

## 市民文芸のつどい

市民文芸のつどいを開催します。気軽にお越しください。

■開催日／11月20日(土)

### ○短歌大会

■時間／午後0時30分～2時15分

■会場／市民会館3階中会議室

### ○俳句大会

■時間／午前10時～午後2時15分

■会場／市民会館3階中会議室

### ○記念講演会

■時間／午後2時30分～3時30分

■会場／市民会館4階大会議室

■講師／横山哲夫さん

■演題／よく生き、よく死ぬ。人生を楽しむために～小千谷の昔の話～

■その他／講演会終了後、交流懇親会を開催します。参加を希望される方は、11月16日(火)までに総合体育館へ申し込みください。

■申込・問い合わせ／生涯学習スポーツ課生涯学習係（総合体育館内） ☎83-0077

## 第29回市民音楽祭

アマチュア音楽バンド・グループが日ごろの練習の成果を発揮する音楽祭を開催します。

■日時／11月20日(土)開演午後6時、21日(日)開演午後1時

■会場／市民会館大ホール

■入場無料

■出演団体／▽20日：小国コーラス（コーラス）、ふうりん with nico（フォーク）、ベル・エンジェル（ハンドベル）、コール・R（コーラス）、混声合唱団OSC（コーラス）、田村陽一と仲間たち（フォーク）、山本山☆ラテンファンクド☆オルケスタ（ラテンジャズ）、GIANT・STEPS（ジャズ）  
▽21日：ユーキ（フォーク）、朱画（フォーク）、びーだま（フォーク）、R・S・T・B（ポップス）、芸達者（フュージョン）、リトルマウス（ロック）、CHIIHIRO（フォーク）、上杉基尋（フォーク）、NILE（ロック）、TOSHIMI'C BLUES BAND（ロック）、TTKYM（ロック）、20000VOLT（ロック）、ステイミナル（ロック）

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課公民館係（市民会館内） ☎82-9111

## ジャズコンサート・イン・おぢや 2010

日本のジャズ界を代表するアーティストによるコンサートを開催します。

■日時／11月27日(土)午後6時30分～（開場：午後6時）

■会場／サンプラザ3階大ホール

■出演／山本剛（ピアノ）、村上寛（ドラム）、香川裕史（ベース）、上田裕香（ボーカル）

■入場料／前売3,500円、当日4,000円

■主催／ジャズコンサート・イン・おぢや実行委員会

■共催／教育委員会

■チケット窓口・問い合わせ／▽横民（事務局） ☎82-3860▽総合体育館 ☎83-0077▽市民会館 ☎82-9111▽サンプラザ ☎83-4800▽小千谷新聞社 ☎82-2378



■まちのうごき（10月31日現在）

人口と世帯数 ※（ ）内は前月比			気象データ10月			消防本部出動状況			交通事故発生状況		
			22年10月	過去10年の平均		22年10月まで	21年10月まで	22年10月まで	21年10月まで		
男	19,403人(+ 2)	出生 25人	平均気温	15.8℃	15.4℃	火災	15件	24件	件数	109件	112件
女	19,930人(-10)	死亡 35人	最高気温	27.1℃	27.0℃	救急	1,137件	1,079件	死者	4人	3人
合計	39,333人(- 8)	転入 56人	最低気温	3.4℃	5.2℃				傷者	135人	139人
世帯数	12,635世帯(+12)	転出 54人	降水量月計	138.0mm	151.4mm	◀気象データは、小千谷市消防本部速報値（観測地：元中子）					

人財確保雇用対策セミナー

若手人材の市内へのUターン就職を推進するため人材の採用や育成をテーマに、県内企業の採用活動を支援する「(株)広報しえん/いがた就職応援団」と協力し、企業経営者や人事担当などの方を対象にセミナーを開催します。

- 日時/11月24日(水)午後1時30分～4時
- 会場/サンプラザ3階大ホール
- 内容/
  - 第1部：講演「今だからできる大卒者採用～最近の雇用情勢と新卒者応援プロジェクトについて～」(株)広報しえん
  - 第2部：講演「習慣を変える、自分を変える」オークス(株)
- 対象者/市内企業経営者、人事担当者など
- 参加無料
- 申込・問い合わせ/商工観光課 商工振興係 ☎83-3512 ☒kankoo@city.ojia.niigata.jp



勤労青少年ホーム講座受講生募集

勤労青少年ホームでは、講座の受講生を募集しています。受講料・材料費のほかに、ホーム利用登録料1000円が必要（今年度登録済みの方は不要）です。定員まで随時受け付けます。詳しくは問い合わせください。

- 申込受付時間/平日の午前8時30分～午後9時
- 申込・問い合わせ/勤労青少年ホーム ☎82・8510
- おせち料理教室
  - 今年は、おせち料理にチャレンジしてみませんか！
  - 日時/12月1日(水)・15日(水)（計2回）午後6時30分～9時30分
  - 会場/勤労青少年ホーム1階料理講習室
  - 講師/川井厚子さん
  - 定員/15人
  - 受講料/1000円（材料費含・2回分）
  - 持ち物/エプロン、持ち帰り用タッパーなど
- クリスマスケーキ講座
  - おうちでできる、おいしいクリスマスケーキの作り方！
  - 日時/12月8日(水)午後6時30分～9時30分
  - 会場/勤労青少年ホーム1階料理講習室
  - 講師/高橋和子さん
  - 定員/10人
  - 受講料/1000円（材料費含）
  - 持ち物/エプロン、持ち帰り用タッパーなど
- 初心者いけばな教室（後期）
  - はじめての方でも大丈夫！いけばな始めてみませんか？
  - 日時/12月14日～3月8日（隔週火曜日、計7回※12月27日のみ月曜日）午後6時～7時30分
  - 会場/勤労青少年ホーム2階講習室
  - 講師/小田嶋房子さん(池坊)
  - 定員/15人
  - 受講料/9000円（花代含・7回分）
  - 持ち物/花ばさみ

第6回スポーツフェスティバル

スポーツ少年団を中心とした競技や演技発表、小学生からお年寄りまで参加できるふれあいスポーツを開催します。スポーツ大好きな人、集まれ！

- 日時/11月23日(祝)午前9時～午後3時
- 会場/総合体育館
- 内容/競技(ドッジボール、ドッジビー、大縄跳び)、演技発表(空手道・少林寺拳法)、ふれあいスポーツ
- 問い合わせ/体育協会事務局(総合体育館内) ☎83・0077

手づくり味噌体験

手作り味噌体験を開催します。おいしい味噌を自分で手作りしてみませんか。

- 日時/12月12日(日)午前10時～
- 会場/田舎っぺ(真人温泉隣接)
- 参加費/10000円(昼食・真人温泉入浴券付)※味噌桶実費が別途必要。
- 定員/15人
- 申込・問い合わせ/12月1日(水)までにまと活性化委員会(真人住民センター内) ☎86・3002へ

電話番号の訂正

10月25日号11ページでお知らせしました、新型インフルエンザワクチン接種の実施医療機関の中で、藤巻医院(本村)の電話番号に誤りがありました。正しくは☎86・3006です。お詫びして訂正します。



## 小千谷を描く No. 403

### 水路橋のある風景 (真人山新田)

やっと秋の色に変わりはじめた山新田からの真人沢を下ると、JR信濃川発電所への水路橋の下をくぐります。谷底までの高い橋脚を持つこの橋は、坂の曲がりなどで変わった景色を楽しませてくれます。

そんにしてもこないさまでのごうぎなアッチャさはどこへ行ったやら、今日はサブくて秋とばして、まって冬だんがの、もしこの景色見に行きてえシヨがいなすったら一枚厚着して行ってくんない。

(絵と文は西脇正久さん)

●歳月が過ぎるのは早いもので、新潟県中越大地震から6年を迎えました。先月、震災で尊い命を亡くされた方々を追悼し、復興を祈念する「おちや10・23のつどい」が開催されました。6年前と同じ星空の下、多くのおちやさんが集まり、黙とうや献花をして、篠笛、オカリナの演奏などに聞き入っていました。あの日を記憶に留めておくことの大切さを改めて感じるとともに、会場に灯された柔らかな明かりに、何となくいやしを感じた一夜でした。

●先日、小学生の企業見学会に同行させてもらいました。大きな工場内を小学生とともに見てまわりましたが、案内していただいた部長さんがおっしゃっていた「社会貢献」という目的に向かっている姿が印象的でした。庄巻は、この会社の製品が全世界の電動工具の中から選ばれ、スペースシャトル「チャレンジャー号」に搭載され、宇宙で故障した観測衛星「ソーラーマックス」の修理に活躍したことでした。郷土小千谷にはこんな素晴らしい企業があることを再認識です。

●表紙の「おちや食育教室」を取材してきました。中には小学2年生も参加していたのですが、その集中力と包丁さばきに驚きました。また、ハラハラしながらも下手に手を出さず、近くでしっかり見守っていたお母さんもすばらしいと思いました。いつものことながら、集中して作業している時に近くで写真を撮られてやりにくいだろうな...と思いつつ撮らせていただきました。ありがとうございました。

## 編集後記

ちぢみの里の利用券が当たる

# 広報クイズ

解答をはがきでお送りください。正解者の中から、抽選で3人にちぢみの里の利用券を贈呈します。市報おちやの感想もあれば担当はうれしいのですが...

**問題** 第30回小千谷市展で、作品が一番多く出展されたのは次のうちのどの部門だったでしょう。

①日本画 ②洋画・版画 ③写真  
(ヒントは8ページ)

### 応募先

〒947-8501小千谷市役所企画財政課  
広報広聴係あて(住所不要)

### 締切

11月25日(木)(当日消印有効)  
10月号の答えは、②「リサイクル」でした。抽選の結果、次の方が当選しました。  
小船井正子さん 高橋輝美さん  
吉井彩乃さん